

音楽劇

作曲 小塚憲二 構成・出演 杜川リントロウ
演奏 つつみあつき(クラリネット) ほか
原作 太宰治「走れメロス」より

一人で演じる走れメロス

「人が人を信じる事」とは一体どういうことなのか…
太宰の葛藤は、メロスの葛藤。

不朽の友情物語として様々な形で語られる事が多い、走れメロス。
いやはや確かにその通り。しかし、その原作をちゃんと読んだことはありますか？

人間というものはどういふものか、この作品の着想には、熱海で太宰自身が金に困り友人を人質にし、借金の為に井伏鱒二の元へ走った実際の出来事が関係していると言われています。
(…結局、太宰の場合は戻ってこなかったのですが…)
その経験を元に、太宰は繰り返していた自殺心中未遂やその他の体験など、自身の人間としての弱さ、罪の意識、葛藤をこの作品に詰め込んで書き上げました。

老爺の話聞いた途端、頭に血が上り、一時の感情で王の暗殺を企てるメロス。
王に死ぬ覚悟は出来ている、と威勢良く見得を切りながらも、妹を思い出してそれを翻すメロス。
約束のため、何も知らない親友のセリヌ・ティウスを自分の身代わりに突然差し出すメロス。
自分で自分の事を勇者だ、立派な人間だと言いつつ、平気で寝坊をするメロス。
しまいには猛烈な自己弁護を繰り返しながら、掃らぎ、諦めかけるメロス…
落ち着いて原作を読んだら、メロス、お前なんという酷い奴しかし、それでもこのメロスという男は魅力的なのが面白いところだ。

そんな原作に忠実に、体当たりで挑むのが本作「一人で演じる走れメロス」。
演奏、歌、演技…そして、一生懸命、走る死ぬほど走ろうと、メロスの気持ちも、太宰の葛藤も全部まとめて乗り越えて、「何か大きく恐ろしいもの」が見えてくると思ふです。

人が人を信じるということ、果たしてそれは本当に可能なのか。
「信じる」、その言葉を発した瞬間から、裏切りは始まっているのではないのだろうか？
そんな事を問いかける太宰の声に、バカ正直に正面から応えてみようと思います。
僕は、どれだけメロスの弱さに近づけるのでしょうか。

全編、歌と演奏と演技で繰る迫力の40分間。
原作に忠実に、等身大のメロスの姿を演じます。

杜川リントロウ(芝居屋)

芝居屋、本名、森川倫行。2003年～2010年、総合劇団俳優座に在籍。
活動場所は幼稚園から高等学校、小劇場からコンサートホール、野外まで幅広く。
平成15年度文化庁新進芸術家公演事業出演。
平成18～21年度文化庁本物の舞台芸術体験事業出演。
平成20年・21年度度瀬戸市役所瀬戸蔵の委会、瀬戸市等主催の総合芸術祭「奏・創・そ」総合制作/総合広報。
平成22年度、大須大道町人祭ローピング部門「享保之象」出演。
平成23年度～、南山女子大学「ケースメソッド(渡邊康教授)ミュージカル演出・指導。
平成24年度、パチオ池鯉鮒(知立市文化会館)芸術家派遣事業
「知立市内幼稚園小中学校巡回事業」(文化庁事業)選考、選考団体内最多公演選出。
平成25年度、自前の「小劇場PICO」オープン。

僕は、どれだけ太宰の弱さに近づけるのでしょうか。

＜上演構成例＞
太宰治についての小作品
↓
クラリネットミニコンサート
「一人で演じる走れメロス」
(計 約1時間20分)

つつみあつき(クラリネット)
オーストリア国立ウィーン舞台芸術大学演奏学科
クラリネット・シューベル教授クラスに留学。
同音楽大学教授会全会一致最優秀ティプロマ賞を受賞。
ウィーン・ライオン歌劇場首席奏者、
リゲティ木管五重奏団メンバーとして活躍の後、帰国。
ウィーンフィル日本公演(歌劇「ヴォツェック」バド指揮)に賛助出演。
NHKFM「フレッシュコンサート」「名曲リサイタル」全国放送に出演。
名古屋市民芸術祭2000参加にてリサイタルを開催。
モック木管五重奏団代表、JWE隊長。
小松孝文教授、シューベル教授、エルベルガー教授(室内楽)の各氏に師事。
日本演奏連盟会員、ムジカセラムカ振興会演奏者会員。
2005年6月9日、名古屋国際室内楽フェスティバル、
7月23日、国際クラリネットフェスティバルに出演。
平成25年度、名古屋市民芸術奨励賞受賞。



芝居屋杜川リントロウ 出張公演

〒462-0810 愛知県名古屋市区山田1-1-43 杜川リントロウ公演事務所「PICO2」
TEL 090-1291-1603/070-5435-7104 自宅TEL 052-766-6775 FAX 020-4669-8679
E-mail t2197359@outlook.com / t2197359@gmail.com URL http://m-rintaro.jimdo.com/

自前の小劇場
「PICO2」で定期的に企画公演や
各種試演会開催中!

